

JAEA- Evaluation 2011-003  
高速増殖炉サイクル実用化研究開発 (FaCT プロジェクト)  
－フェーズ I 報告書－

List of errata  
正誤表

ページ	誤	正
3	<p>本報告書の第3章及び第6章には、経済産業省平成16年度革新的実用原子力技術開発提案公募事業及び平成20年度発電用新型炉等技術開発事業、平成18年度、平成19年度、平成20年度及び平成21年度文部科学省原子力システム研究開発事業、電力共通研究の成果の一部を含んでいる。本報告書の第6章及び付録2の記述には電中研による研究開発の成果を含んでいる。</p>	<p>本報告書の第3章、<u>及び第6章及び付録3</u>には、経済産業省平成16年度革新的実用原子力技術開発提案公募事業及び平成20年度発電用新型炉等技術開発事業、<u>平成17年度、平成18年度及び平成19年度文部科学省革新的原子力システム技術開発公募事業</u>、平成18年度、平成19年度、平成20年度及び平成21年度文部科学省原子力システム研究開発事業*、電力共通研究の成果の一部を含んでいる。本報告書の第6章及び付録2の記述には電中研による研究開発の成果を含んでいる。</p> <p>本ページの脚注として、以下の記述を追記</p> <p>*「高クロム鋼を用いた1次冷却系配管に適用する流量計測システムの開発」、「原子炉容器の高温構造設計評価技術及び破損燃料位置検出器の開発」、「燃料取扱い系システムの開発」、「過渡時の自然循環による除熱特性解析手法の開発」、「炉心損傷評価技術(レベル2PSA)の開発」、「燃料集合体解体及び燃料ピンせん断技術の開発」、「抽出クロマトグラフィ法によるMA回収技術の開発」、「セル内遠隔設備の開発」、「TRU燃料集合体組立時の燃料バンドル冷却評価技術の開発」</p>
215	<p>6.2-1) 平成18年度文部科学省革新的原子力システム技術開発公募事業, 「金属燃料の乾式再処理プロセスの合理化に関する技術開発」成果報告書、(2007). (中略)</p> <p>6.2-3) 平成20年度文部科学省原子力システム研究開発公募事業, 「TRU燃焼のための合金燃料設計と製造の基盤技術の開発」成果報告書、(2009).</p>	<p>6.2-1) <u>財団法人電力中央研究所</u>, 平成18年度文部科学省革新的原子力システム技術開発公募事業, 「金属燃料の乾式再処理プロセスの合理化に関する技術開発」成果報告書、(2007). (中略)</p> <p>6.2-3) <u>国立大学法人名古屋大学</u>, 平成20年度文部科学省原子力システム研究開発公募事業, 「TRU燃焼のための合金燃料設計と製造の基盤技術の開発」成果報告書、(2009).</p>

<p>216</p>	<p>6.2-23) 平成 18 年度文部科学省革新的原子力システム技術開発公募事業、“金属電解法乾式再処理プロセス機器の実用化要素技術開発成果報告書”、2007 年 3 月。</p> <p>6.2-24) 平成 19 年度文部科学省革新的原子力システム技術開発公募事業、“金属電解法乾式再処理プロセス機器の実用化要素技術開発成果報告書”、2008 年 3 月。</p> <p>6.2-25) 平成 18 年度文部科学省原子力システム技術開発公募事業、「金属燃料の乾式再処理プロセスの合理化に関する技術開発」成果報告書、2007 年 3 月。</p> <p>(中略)</p> <p>6.2-29) 平成 21 年度文部科学省原子力システム研究開発事業、“実用化に向けた金属燃料サイクルの工学技術実証に関する研究開発成果報告書”,(2010).</p> <p>(中略)</p> <p>6.2-33) 平成 17 年度文部科学省革新的原子力システム技術開発公募事業、“金属電解法乾式再処理プロセス機器の実用化要素技術開発成果報告書”,(2006).</p>	<p>6.2-23) <a href="#">財団法人電力中央研究所</a>,平成 18 年度文部科学省革新的原子力システム技術開発公募事業、“金属電解法乾式再処理プロセス機器の実用化要素技術開発成果報告書”、2007 年 3 月。</p> <p>6.2-24) <a href="#">財団法人電力中央研究所</a>,平成 19 年度文部科学省革新的原子力システム技術開発公募事業、“金属電解法乾式再処理プロセス機器の実用化要素技術開発成果報告書”、2008 年 3 月。</p> <p>6.2-25) <a href="#">財団法人電力中央研究所</a>,平成 18 年度文部科学省革新的原子力システム技術開発公募事業、「金属燃料の乾式再処理プロセスの合理化に関する技術開発」成果報告書、2007 年 3 月。</p> <p>(中略)</p> <p>6.2-29) <a href="#">財団法人電力中央研究所</a>,平成 21 年度文部科学省原子力システム研究開発事業、“実用化に向けた金属燃料サイクルの工学技術実証に関する研究開発成果報告書”,(2010).</p> <p>(中略)</p> <p>6.2-33) <a href="#">財団法人電力中央研究所</a>,平成 17 年度文部科学省革新的原子力システム技術開発公募事業、“金属電解法乾式再処理プロセス機器の実用化要素技術開発成果報告書”,(2006).</p>
------------	--	---

217	<p>6.2-41) 平成 19 年度文部科学省 原子力システム研究開発事業,“金属燃料の熔融塩電解精製における陰極／陽極の処理に関する研究開発成果報告書”,(2008).</p> <p>6.2-42) 平成 20 年度文部科学省 原子力システム研究開発事業,“金属燃料の熔融塩電解精製における陰極／陽極の処理に関する研究開発成果報告書”,(2009).</p> <p>6.2-43) 平成 21 年度文部科学省 原子力システム研究開発事業,“金属燃料の熔融塩電解精製における陰極／陽極の処理に関する研究開発成果報告書”,(2010).</p>	<p>6.2-41) <a href="#">財団法人電力中央研究所</a>,平成 19 年度文部科学省 原子力システム研究開発事業,“金属燃料の熔融塩電解精製における陰極／陽極の処理に関する研究開発成果報告書”,(2008).</p> <p>6.2-42) <a href="#">財団法人電力中央研究所</a>,平成 20 年度文部科学省 原子力システム研究開発事業,“金属燃料の熔融塩電解精製における陰極／陽極の処理に関する研究開発成果報告書”,(2009).</p> <p>6.2-43) <a href="#">財団法人電力中央研究所</a>,平成 21 年度文部科学省 原子力システム研究開発事業,“金属燃料の熔融塩電解精製における陰極／陽極の処理に関する研究開発成果報告書”,(2010).</p>
287	<p>A-4) 平成 18 年度文部科学省原子力システム研究開発事業,“不確実性を考慮した原子力システム研究開発評価法に関する研究(平成 19 年)成果報告書” ,(2007)</p>	<p>A-4) <a href="#">日本原子力研究開発機構</a>,平成 18 年度文部科学省原子力システム研究開発事業,“不確実性を考慮した原子力システム研究開発評価法に関する研究(平成 19 年)成果報告書” ,(2007)</p>